



Governor's Monthly Letter



ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリー 第2630地区

2020-2021年度 ガバナー 剣田 廣喜

ガバナー事務所

〒506-0011 岐阜県高山市本町1-2 飛騨信用組合 本町サテライト出張所 3階

TEL 0577-32-2630 FAX 0577-36-1488 URL <https://www.rid2630.jp/> E-mail 2021@rid2630.jp



満開の臥龍桜(高山市一之宮町)

Contents

- 剣田ガバナーメッセージ
- インターアクト委員会 布目 美智男 委員長メッセージ
- ローターアクト委員会 青山 正生 委員長メッセージ
- 活動事業報告 地区チーム研修セミナー PETS
- 活動事業報告 タイ第3330地区・第3350地区 マスク寄贈
- 下呂RC 創立60周年記念事業
- 第2630地区 会員数報告
- 第2630地区 会員動静報告
- コーディネーターニュース 4月

4

April 2021 Vol.10

第2630地区のHPはスマートフォンでもご覧いただけます





ロータリーにはルールが必要

2020-21年度
RI第2630地区ガバナー

劔田 廣喜 (高山中央RC)

何年か前に社会学者たちがある実験によって大変興味深い発見をしました。

当時の常識では、児童公園などの周囲をフェンスで囲ってしまうと子供たちが委縮してしまって伸び伸びと遊べないのではないかと思われていました。そこで思い切って公園を取り囲むフェンスをすべて取り払って、子供たちがどのような反応をするか観察したのです。すると驚いたことに、子供たちは伸び伸びと遊ぶどころかかえって委縮してしまい、公園の中央付近に集まって不安そうな顔で周囲を見回しながら遊び始めたのです。そこで再びフェンスを張り巡らしたところ、子供たちは以前のように公園の端の方にまで走って行って、生き生きとはしゃぎ回り始めたそうです。

私たちは皆、適切な『境界線(ルール)』を必要としています。「これ以上向こう側へ行ってはいけない。このラインを越えてしまったら痛い目を見るよ。」と。

ある教育家たちは「そんなことをしたら、子供たちの創造性を摘み取ってしまう」と言うかもしれませんが。しかし実際は、明確な境界線が引かれていた方が子供たちの内にある『創意工夫』といった才能が正しく花開くのです。

国際ロータリーはルールや規則は「息苦しい」「縛られる」「クリエイティブな発想が生まれにくい」など、比較的ネガティブなイメージを持っているのではないのでしょうか？

その為に若い人、女性の入会が少ないと考えているのではないのでしょうか？

国際ロータリーは、積極的な会員増強を図るために、ロータリーに課されていたあらゆる制限を緩和して、だれでも入会できるようにしました。柔軟性というキーワードで、出席規定、会員資格、職業分類が緩和、ないしは廃止されて、さらに、DEI(注)を取り入れ、セクシャルマイノリティーも入れる団体としました。近年のロータリーの会員減少は、ロータリーの魅力がなくなったからであり、規則に縛られているからではないと思います。規制緩和してロータリー入会のハードルを下げても、一時的には、会員は増えるかもしれませんが、「ルールがない」や「ルールがあいまい」という状態では、組織に様々な問題が発生します。

多様性が叫ばれる今の時代にこそ、皆で決めたルールを皆で守るという意識が求められていると思います。そうでなければ価値観のぶつかり合いで組織は纏まっていかないと考えます。

結果的に会員の質の低下につながり会員は減少していくと思います。ロータリーには、良質な思想、哲学があります。それを身に着けること、磨くことで、より人間的に成長していきます。それが結果的に人を育て、さらに世のため、人のためになるのです。これがロータリーの魅力であり、他の団体との差別化であります。

(注) Diversity (ダイバーシティ)、
Equity (イクイティ)、
Inclusion (インクルージョン)



インターアクトについて

2020-21年度 RI第2630地区
インターアクト委員会 委員長

布目 美智男 (下呂RC)

2630地区の会員の皆さんには、いつもインターアクトクラブの活動に対して、ご理解とご支援をしていただき、ありがとうございます。残念なことに当委員会もコロナ禍の折年次大会や地区協議会、韓国派遣による国際交流などの事業を行うことができませんでした。

ここで、インターアクトクラブについてご存じない方もいらっしゃると思いますので、インターアクトクラブの説明をさせていただきます。

インターアクトとは、国際ロータリーの青少年育成プログラムです。奉仕と国際理解に貢献する世界的友好精神の中とともに活動する機会を青少年に与えるために結成されるのが、インターアクトクラブであり、その活動を支援するとともに、指導・助言・監督するのがスポンサークラブです。世界の159カ国存在し、インターアクトクラブ数は20,372クラブ、インターアクターは468,556人、12歳から18歳までの青少年が活動しています。

日本においては、ボランティア系のクラブ活動(部活動)としておかれることが一般的ですが、生徒会活動として取り組んで、全校生徒で活動している学校もあります。

国際ロータリー2630地区には、37の高校にインターアクトクラブがあり、34のスポンサークラブに支援をいただいておりますが、高校の事情やスポンサークラブが解散してしまうなどで、3つのインターアクトク

ラブがなくなってしまいました。

現在、当委員会では新しいインターアクトクラブへの加入とスポンサークラブへ応募していただくように活動しております。

各インターアクトクラブでは、インターアクトの目標に従い、活動を行っております。

ポリオ撲滅のための募金活動やペットボトルのキャップの回収活動、介護施設や障がい者施設への慰問、公園などの公共施設の清掃活動などのボランティア活動。

国際交流事業としての、韓国派遣、卒業生の体育館シューズをコートジボワールへ寄付するという事業も行われています。ここでは紹介しきれない、地域や社会情勢に合わせた奉仕活動を行っていますが、残念に思われることは、インターアクターの活動報告を見聞きする中で、この活動を支援しているロータリアンがインターアクターと一緒に汗を流す姿が少ないということを感じました。

どうか、インターアクトクラブとスポンサーロータリークラブの皆さんが協働していただき、お互いに活動や存在を多くの方にアピールしていただきますようお願いいたします。



ローターアクトについて

2020-21年度 RI第2630地区
ローターアクト委員会 委員長

青山 正生 (本巢RC)

ローターアクトクラブ(以下RAC)は1968年アメリカに発足され今年で53年を迎える歴史のあるクラブであります。

RACは、18歳以上の会員が集まって、地域社会のリーダーと意見交換したり、リーダーシップと専門的なスキルを育みながら、楽しく奉仕活動を行っています。ロータリーとローターアクトの会員は、世界各地で奉仕を通じて共に行動しています。ローターアクト会員は、クラブの組織、運営、資金管理、活動や奉仕プロジェクトの計画・実施を自ら決定することができます。スポンサーとなるRCが奉仕のパートナーとしてRACを指導・支援します。

当地区では、現在6クラブが月2回の例会、提唱クラブと合同での奉仕活動などを行っています。また、年1回、アジア大会・全国大会・地区年次大会も開催され他地区のRACとの意見交換・親睦交流も行われています。現在は新型コロナ(COVID19)の影響で思うように活動が出来ていない状況であります。

RACの現状は次のとおりであります。

表からも分かるように、RACもRCと同様に会員増強に苦慮していることが読み取れると思います。

そこで、機会のある毎にロータリアンの皆さんに御願いをしています。ロータリアンの皆様の企業の若手社員を御紹介していただきたくお願い申し上げます。若手社員の教育にも最良の『学びの場』でもあると思います。是非RACへの入会をお勧めください。また、提唱クラブ以外のクラブにおかれましては、新クラブの結成もご検討くださると幸いです。過去に提唱いただいておられたクラブもあります。先ずロータリアンがローターアクトの魅力・価値を知る事が重要であると思いますので、機会がありましたらご参加してみてもはいかがでしょうか。

RACクラブ名	提唱クラブ名	創立日	会員数(2020.12.13現在)
大垣西	大垣西RC	1973.11.24	5
四日市	四日市RC	1975.3.21	11
松坂	松阪RC・松坂東RC	1976.7.21	4
本巢	本巢RC	2012.6.16	26
四日市大学	四日市5グループRC	2015.7.10	5
岐阜聖徳大学	岐阜南RC	2017.2.10	10

地区チーム研修セミナー開催

2021年2月20日(土) オンライン開催

浦田幸一ガバナーエレクトが2月1～11日の期間、オンライン形式で出席した国際協議会の内容を第2630地区に伝えるべく地区チーム研修セミナーを開催しました。

本来であれば、次年度のスタートとなる大切な研修の為、次期ガバナー補佐、次期委員長、劔田廣喜ガバナー、パストガバナーの皆様と一堂に会しての開催を望んでおりましたが、国内において新型コロナウイルスが猛威を振るう状況を鑑み、オンライン形式での開催となりました。

第1セッションでは次期メータRI会長のメッセージ動画を見た後、浦田幸一ガバナーエレクトが次期RIテーマと活動方針を説明し、第2セッションでは次期ガバナー補佐より各グループの活動方針について説明がなされました。そして、第3セッションでは辻正敏次期地区研修リーダーより「地区委員会の活性化と相互連携について」の内容でお話をして頂きました。

コロナ禍により世界が停滞状況ではありますが、この地区チーム研修セミナーにより次年度へ向けて明るい一歩が踏み出す事が出来ました。



会長エレクト研修セミナー (PETS) 開催

2021年3月13日(土) オンライン開催

会長エレクト研修セミナー (PETS) が開催されました。

今年度のPETSは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より対面形式ではなく、Zoomシステムを用いたオンライン形式で行われ、74クラブの会長エレクト、劔田廣喜ガバナー、パストガバナー、次期ガバナー補佐、次期委員長に出席して頂きました。

今回は次期メータRI会長が同日に開催している6地区のPETSにオンラインで参加され、出席者にメッセージを送られた後、6地区の代表が一人ずつメータ会長に発表を行いました。当地区からは伊勢中央ロータリークラブの木村健一会長エレクトが会員増強について現状やクラブでの取り組みを発表されました。

その後、第1セッションに入り、浦田幸一ガバナーエレクトが第2630地区の次期地区方針「つねに超我の奉仕を胸に」について自らの想いを熱く語られました。第2セッション以降は、木村静之地区研修リーダーに「ロータリーの奉仕の理念・職業奉仕の考え方」についてパワーポイントを用いて、辻正敏次期地区研修リーダーに「会員維持とクラブの活性化・例会のあり方」について紙芝居の動画にて研修をして頂きました。また、次期委員長には、各委員会の活動について事前配付資料を元に説明をして頂きました。

初めてのオンラインでの開催となりましたが、皆様のロータリー活動に対する熱い想いが伝わる有意義な研修となり、次年度へ向けて非常に大切な一日となりました。



タイ国 第3330地区・第3350地区へマスク寄贈

このたび、地区公共イメージ委員会にてご準備いただいた「マスク」を奉仕プロジェクト部門委員会より、タイ国第3330地区と第3350地区へ寄贈させていただきました。

奉仕プロジェクト部門委員会よりご報告がありましたので、ご紹介させていただきます。

タイ国においてはマスク規制でなかなか思うように進みませんでした。劔田ガバナーご指導の元、無事に支援事業が終了したことを嬉しく思います。

第3350地区へは10ケース、第3330地区へは6ケース、送付いたしました。両地区よりお礼の手紙、及び写真が届きました。共に大変喜んで、多くの感謝の気持ちを頂いています。

奉仕プロジェクト部門委員会 委員長 篠原 一行

○第3330地区からの感謝状

国際ロータリー第2630地区 皆様へ

2021年3月15日

ロータリーの良い知らせをクラブコミュニティからお伝えしたいと思います。クラブロータリークラブのタニータ・チョムさん、ブーンレンサクルケオクラブロータリークラブのヌッタラソク氏さん、イエローロータリークラブのジョンラックさん、他ロータリーメンバーは、日本国第2630地区のロータリーパートナーから寄贈された合計6,000枚のマスクを持参贈呈しました。マスクを以下のコミュニティ代理店に配布しました。

本年3月12日金曜日午前11時、クラブ州保健局のクラブ公衆衛生医師がマスク5,000枚を受け取りました。3月15日月曜日午後13時にフォカパニックフンクル財団学校へ200枚を贈呈しました。13時半にクラブテクニカルカレッジ整備部へ200枚贈呈、14時にウッタラキットスクールへ400枚贈呈しました。

3月26日金曜日午前9時には、BanKlong Sai Schoolへ200枚贈呈する予定です。


クラブコミュニティを代表してパートナーである国際ロータリー第2630地区の皆様へ善意の感謝をします。

国際ロータリー第3330地区
AG Patchara(Leung Krabi RC)



○第3350地区からの感謝状

管理番号 M.WR.004/2564
バンコク



シリントン病院財団法人
20 オンヌット90、ブラウエツト
バンコク、〒10250

国際ロータリー第2630地区（高山中央）地区規約委員長 鷗田 廣喜 様

拝啓

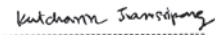
今般のコロナ禍の中、弊院の新型コロナウイルス感染症対策に関しまして、国際ロータリー第2630地区（高山中央）様よりマスクを10,000枚ご寄付頂いております。ご寄付につきましては、弊院の医療現場・職員にて活用させていただきます。

この度の温かいご支援を下さいました地区規約委員長 鷗田 廣喜 様、並びに国際ロータリー第3350地区会長 メクトン ソムシー様、国際ロータリー第3350地区元会長 ニティワンナクン カセムチャイ様へ心より大変感謝申し上げます。

末筆ながら皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

敬具

2021年2月25日



ジヤムシーボン カッシュヤリン
シリントン病院長



下呂 RC 創立 60 周年記念事業

下呂市内介護保険事業所に介護ロボットを寄贈

クラブ創立60周年記念事業として、下呂市の補助金を活用し、市内12の介護保険事業所に介護ロボット（パワーアシストスーツ）を寄贈しました。

介護職員の不足は、全国的な社会課題です。下呂市の生産年齢人口減少は、早いピッチで進んでおり、今後も一貫して労働力は減り続けます。その状況下で、下呂市の要支援・要介護認定者は、今後も増加傾向にあると推計されています。持ち上げ作業や中腰姿勢が多く、腰痛を発症し易い介護現場で働く皆様の負担軽減になればと、2月15日、下呂市と共に介護保険事業所に介護ロボットを寄贈しました。介護職員の離職防止や確保の一助になればと思います。



国際ロータリー 第2630地区 出席報告

2021年2月分

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			前期末	うち女性	月末	うち女性	増	減
桑名	桑名	0	38	0	38	0	0	0
	桑名西	0	33	0	33	0	2	2
	桑名中央	0	30	1	30	1	1	1
	桑名北	0	29	8	31	8	3	1
	グループ計(4)		130	9	132	9	6	4
四日市	四日市	0	90	1	93	2	6	3
	四日市北	1	21	5	23	5	3	1
	四日市西	0	68	4	74	4	6	0
	四日市南	0	39	4	37	4	1	3
	四日市東	0	37	0	35	0	0	2
	グループ計(5)		255	14	262	15	16	9
鈴鹿・亀山	鈴鹿	0	68	10	69	10	2	1
	鈴鹿西	0	36	7	36	7	2	2
	鈴鹿ベイ	2	13	0	12	0	0	1
	亀山	0	15	0	15	0	0	0
	鈴鹿シティ	0	64	3	64	3	2	2
グループ計(5)		196	20	196	20	6	6	
中勢・伊賀	津	0	64	0	64	0	2	2
	上野	0	37	2	37	2	0	0
	名張	0	35	1	34	1	0	1
	津南	0	46	2	44	2	1	3
	津北	0	48	3	50	4	3	1
	上野東	3	37	2	36	2	0	1
	久居	0	27	1	27	1	0	0
	名張中央	0	21	2	20	2	0	1
	グループ計(8)		315	13	312	14	6	9
松阪・東紀州	松阪	2	74	0	73	0	1	2
	松阪東	1	63	10	65	11	4	2
	熊野	1	32	5	32	5	0	0
	尾鷲	4	11	2	11	2	1	1
	松阪山桜	1	35	3	37	3	2	0
	グループ計(5)		215	20	218	21	8	5
伊勢・鳥羽・志摩	伊勢	0	56	0	57	0	1	0
	鳥羽	0	29	3	30	3	1	0
	伊勢南	1	44	4	46	4	2	0
	志摩	0	49	11	47	12	1	3
	伊勢中央	0	48	0	50	0	2	0
	伊勢度会	0	15	4	15	4	0	0
	グループ計(6)		241	22	245	23	7	3
三重県合計(33)		1,352	98	1,365	102	49	36	

■2020年2月(前年度)出席報告


	期首	月末	うち女性	増減
三重県合計(33)	1,405	1,422	104	17
岐阜県合計(42)	1,784	1,837	79	53
地区合計(75)	3,189	3,259	183	70

(注)グループ、県、地区の出席率は全てクラブ数で計算した。

グループ	クラブ	例会数	会員数					
			前期末	うち女性	月末	うち女性	増	減
岐阜A	岐阜	0	74	0	85	2	14	3
	岐阜西	0	53	0	50	0	0	3
	岐阜長良川	0	47	0	45	0	1	3
	岐阜北	0	37	2	38	2	1	0
	岐阜中	0	30	1	29	1	0	1
	グループ計(5)		241	3	247	5	16	10
岐阜B	岐阜南	0	97	12	89	10	0	8
	岐阜東	0	49	2	52	2	4	1
	岐阜東南	0	42	0	39	0	0	3
	岐阜加納	0	76	3	79	3	5	2
	岐阜エトス	3	22	2	22	2	0	0
	岐阜城	2	19	1	19	1	0	0
グループ計(6)		305	20	300	18	9	14	
岐阜西濃	大垣	1	86	2	88	3	4	2
	大垣西	0	73	0	73	0	0	0
	本巣	0	27	0	30	0	4	1
	羽島	0	30	4	28	2	0	2
	不破	0	27	0	27	0	0	0
	大垣中	0	51	0	54	1	3	0
	大垣センチュリー	1	57	3	56	3	0	1
	岐阜淡墨	0	16	1	16	1	0	0
	岐阜サンリバー	0	16	4	16	3	0	0
	グループ計(9)		383	14	388	13	11	6
岐阜東濃	多治見	0	48	4	52	4	6	2
	中津川	2	70	2	72	2	4	2
	瑞浪	1	56	1	59	1	4	1
	恵那	1	47	1	46	2	3	4
	土岐	0	40	1	38	1	0	2
	多治見西	1	30	4	29	3	1	2
	中津川センター	1	53	1	54	1	2	1
	多治見リバーサイド	0	39	1	40	1	2	1
グループ計(8)		383	15	390	15	22	15	
東海北陸道	美濃	0	16	0	16	0	0	0
	各務原	0	24	1	24	1	0	0
	関	0	48	2	49	2	3	2
	郡上八幡	0	36	0	38	0	3	1
	関中央	2	33	0	31	0	0	2
	郡上長良川	0	32	5	33	5	1	0
	各務原かかみの	0	4	0	2	0	0	2
グループ計(7)		193	8	193	8	7	7	
濃飛	高山	0	38	0	41	0	5	2
	下呂	0	26	0	27	0	1	0
	高山西	0	36	2	36	2	2	2
	美濃加茂	4	37	8	35	5	1	3
	可児	0	37	1	36	1	1	2
	高山中央	0	58	5	58	5	1	1
グループ計(6)		232	16	233	13	11	10	
岐阜県合計(41)		1,737	76	1,751	72	76	62	
地区合計(74)		3,089	174	3,116	174	125	98	

2021年2月分

入会会員

桑名北RC	瑞浪RC	瑞浪RC	恵那RC
			
山本勝哉 2021.2.1入会 スポーツクラブ	加藤元治 2021.2.12入会 保険代理業	小栗大樹 2021.2.12入会 ゴルフ場経営	家田 博 2021.2.16入会 貯蓄銀行

ガバナー月信表紙説明

臥龍桜（がりゅうざくら）は、岐阜県高山市一之宮町にある一本桜。龍が地に臥しているように見えることからその名が付いたが、伊勢湾台風によって龍の胴体部分にあたる部分が枯死し、現在は2本の桜からなる。

1973年（昭和48年）に国の天然記念物に指定された。種類はエドヒガンザクラ。1100歳を越える老樹である。大幢寺（曹洞宗）の境内にあり、1989年（平成元年）に周辺が臥龍公園として整備された。

なお昔は「大幢寺（だいどうじ）の大桜」と呼ばれていたが、寺の和尚（道仙）により1931年（昭和6年）に臥龍桜と名付けられた。毎年4月中旬に桜まつりが開かれる。

JR高山本線飛騨一ノ宮駅のすぐ近くであり、駅舎や停車中の車両の中からも見ることができる。

飛騨・美濃さくら三十三選に選定されている。

出典：フリー百科事典「ウィキペディア（Wikipedia）」

新型コロナウイルス感染症が確認されてからすでに1年が経ち、皆様のお仕事に、そしてロータリー活動にも大きく影響が有るか推察いたします。そして例会が今までとは違う方法での運営がされてるとお聞きしています。

この状況が早く落ち着きももっとも活発な活動が出来る事を期待いたします。

コロナ禍に於いて、退会する会員が増える事を懸念いたしております。

各クラブとも会員増強があまり達成できていないクラブが多いと感じております。

私は女性会員として少しお話をさせていただきます。

日本の女性会員の比率はまだ7%程度で推移しています。

何故？何が入会のハードルになっている？

2830地区で女性会員の集いを開催した時に意見を聞きました。

「やっぱり！」と思う事ばかりでした。男性の意識が変わらないと入会しにくいのです。

男性優位の感覚が無意識の中にあるのです。ロータリー会員は世界を視野に活動しています。男女平等、会員皆平等のロータリー精神で女性会員を受け入れて頂きたいと思えます。

そして入会後には活動の場を与えて頂きたい。これは女性会員の心からの希望です。

現在まだ女性会員の入会を認めないクラブもありますが、女性会員がいる事で活動に広がりが出てくる事は確実だと思います。まずは全てのクラブに女性会員がいる事を目指して入会を勧めましょう。初めての女性のRI会長が決定され益々女性活躍の時が来たのではないかと感じます。女性の潜在能力を引き出してくださるのが男性ロータリアンの力です。よい事をしたい女性はたくさんいます。ロータリアンになる資格を持った女性は貴方のお近くに必ずいるはずで。是非是非 お誘いください。

そしてクラブに会員増強と活性化の起爆剤になる事を期待いたします。

日本の女性ロータリアン10%を目指しましょう。

第1地域 ロータリーコーディネーター補佐
佐々木 千佳子 (十和田RC)

世界ポリオデーでロータリーのポリオ根絶活動をアピールしてください

第1地域の公共イメージコーディネーターに昨年7月に就任しました。コロナ禍の最中なので、担当地域の地区大会や公共イメージの研修会にお声が掛かることも無いまま10カ月近く経過しておりますので、これまでの活動を紹介させていただきます。

RPICは日本の3地域に1人ずつおりますので、年度が始まる前からZoomの会議を頻繁に行い、日本全地区の公共イメージ委員長にアンケートを出して地区の実情を把握させて頂きました。その後、8月29日に全地区の公共イメージ委員長の研修会を開催しました。

開催4日前の8月25日にWHOがアフリカ大陸でポリオが根絶されたことを発表し、日本の新聞では27日の朝刊に掲載されました。朝日新聞朝刊の記事をみて驚きました。「ワクチン接種が予防に有効なため、ワクチンが行き届いていなかった国へ、国連児童基金(ユニセフ)や日本の国際協力機構(JICA)、ビル&メリンダ・ゲイツ財団などが、子どもへの接種を支援してきた。」と記述されていて、ロータリーという名前を見出せませんでした。

他の新聞でも同様でした。ロータリーの名前が日本の報道に現れなかった事が公共イメージ委員長研修会のQAセッションで話題になりました。辰野理事がRIにアフリカ地域ポリオフリーに関するメディア報道についての見解を求めて下さり、また、辰野理事、原ARPIC(2600地区 長野)がNHKに働きかけて下さって、世界ポリオデーに2750地区(東京・グアム・ミクロネシア・北マリアナ諸島・パラオ)が開催するZoomでのバーチャル・チャリティコンサートが、10月23日のNHK TVニュースで紹介されました。

コロナ禍ということもあって、2021年度の日本のロータリークラブの世界ポリオデーの活動は活発とは言えませんでした。その中でも前述の2750地区のバーチャル・チャリティコンサート、2640地区(和歌山・大阪南部)の高野山金剛峰寺でのポリオ根絶と新型コロナ収束祈願法会、2770地区(埼玉南東)の京浜東北線川口駅前での大型ビジョンを使ってロータリーのコロナ根絶活動の紹介など、話題になる活動を実施して下さいました。

<https://rotaryblogja.org/category/%e3%83%9d%e3%83%aa%e3%82%aa/>に2020年10月24日に日本で行われたイベントの紹介があります。

日本のマスコミにロータリーがポリオ根絶活動をしていることを理解し報道して貰うためには、一般の多くの人々にロータリーが1985年にポリオ根絶の活動を世界で最初に提唱した組織であり、それ以来、組織を上げてポリオ根絶活動を継続していることを認知して貰う事が重要であると思えます。そのためにはRIが推奨している10月24日の世界ポリオデーに日本の各ロータリークラブが行動を起こし一般の人々に伝えることです。

現在RPICとしては、公共イメージ向上と今年の世界ポリオデーの取組の重要性を次年度のガバナーと地区公共イメージ委員長にご理解頂くためのアンケート活動、研修会などを企画しております。ご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター
井原 實 (さいたま新都心RC)

2020-2021年度 地区事務所・ガバナー事務所・地区大会事務局 案内

地区事務所	〒500-8212 岐阜県岐阜市日野南3丁目5-16 TEL 058-248-9724 FAX 058-248-9725 E-mail branch@rid2630.org	執務時間 9:30-17:30 (土・日・祝日 休務)
ガバナー事務所 地区大会事務局	〒506-0011 岐阜県高山市本町1丁目2 飛騨信用組合本町サテライト出張所3F FAX 0577-36-1488(共通) (ガバナー事務所) TEL 0577-32-2630 E-mail 2021@rid2630.jp (地区大会事務局) TEL 0577-32-1166 E-mail 2021taikai@rid2630.jp	執務時間 10:00-16:00 (土・日・祝日 休務)